

各米コンテストに御殿場地区の米が入賞！瀬戸孝雄さんと遠藤博雄さんが御殿場市、小山町へ受賞を報告

12月18、19日に静岡市のグランシップで「第21回お米日本一コンテストinしづおか」の最終審査である食味審査が行われ、瀬戸孝雄さん（柴怒田）のコシヒカリが金賞と静岡県知事賞を受賞しました。

今回は32道府県から40品種504点が出品され、最終審査には75点が進出。1都道府県あたりの選出数は10点までで、静岡県枠はすべて御殿場市・小山町産の米でした。その後の審査で、上位30点に贈られる金賞に当地区から2点が選ばれました。

また、全国から298点が出品された「第3回全日本お米グランプリin北広島町」の最終審査が12月1日に北広島町で行われました。その結果

高田哲夫さん（塚原）の「歓喜の風」が金賞、遠藤博雄さん（用沢）の「歓喜の風」が銀賞を受賞しました。これらの米コンテストの受賞をうけ、1月20日に瀬戸さんが御殿場市役所を、勝又正美市長と込山正秀町長へ受賞を報告しました。

1月 22

令和7年度 部農会長代表者協議会の新役員決定

御殿場地区本部講堂で「令和7年度部農会長代表者協議会」正副代表者会議が開かれ、各地区的部農会正副代表者や行政、関係機関、JA役職員など44人が参加しました。

令和7年度の同協議会の会長・副会長が選出されたほか、令和7年度の事業予定について協議が行われました。

本年度、御殿場市と小山町を合わせて部農会組織は92あり、会員数は3090人。同協議会の新役員と各地区部農会の正副代表者は次のとおりです。



「お米日本一コンテストinしづおか」で県知事賞に輝いた瀬戸孝雄さん



勝又市長(左)へ受賞を報告する瀬戸さん(中央)
込山町長(左)へ受賞を報告した遠藤さん(中央)

御殿場地区 トピックス

JA共済の助成金を活用し焼き芋機を導入



焼きあがったイモを機械から取り出す職員

1月 15

女性セミナーで東京宝塚劇場へ



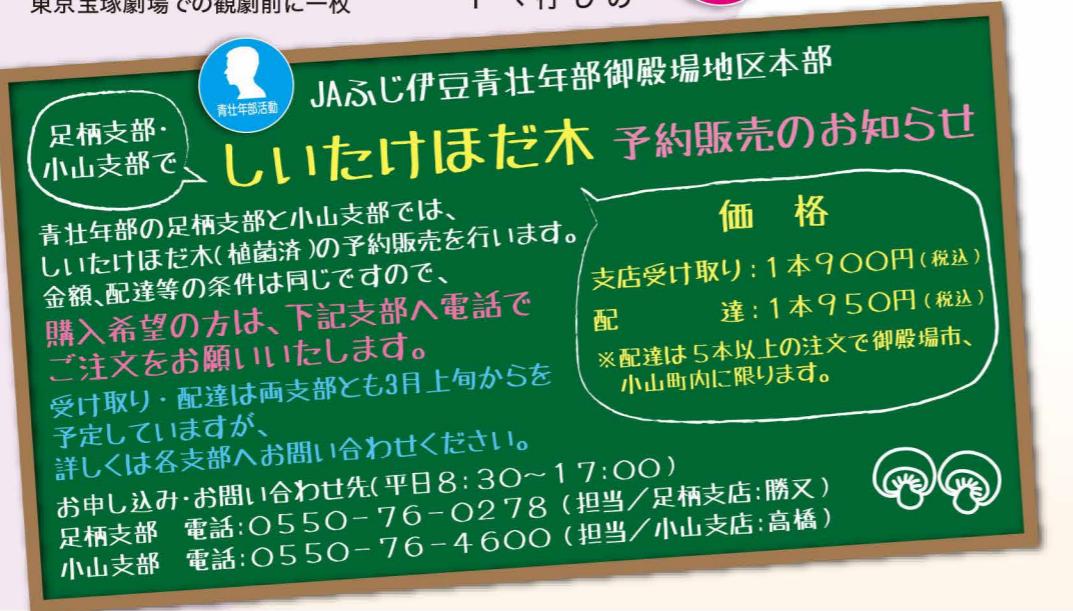
東京宝塚劇場での観劇前に一枚

12月 5 6

農住部会が親睦旅行で愛知県へ



親睦旅行に参加した農住部会員



12月 24

水稻の定点調査結果を報告



報告に耳を傾ける参加者

調査報告を行う内野職員

御殿場地区営農課は10年以上にわたり、御殿場市・小山町の標高295mから610mまでのコシヒカリを栽培している水田6か所の分けつ数や丈、葉齢、登熟歩合、収量、食味などを調査しています。令和6年度の調査報告が同課の内野職員からあり、調査水田の生産者や御殿場地区の営農経済センター職員などが出席しました。

内野職員が「県内では御殿場地区のみ、収量・品質が前年を上回った。しかし、当地区でも年々、登熟日数の減少や栽培期間後半の肥料切れによる未熟粒の増加など、猛暑の影響が出ている」と説明すると、生産者からは「高温対策米の試験栽培を進めてほしい」との要望がありました。

組合では干し芋と焼き芋を加工・生産しているが、特に焼き芋の人気は年々高くなり、2台ある焼き芋機をフル稼働しても生産が間に合わなかつた。1台増えたことで需要が高い時期に出荷できるようになり、農家の所得向上につながれる」と話しました。今年度の焼き芋の生産は2月いっぱいで予定しています。

御殿場・小山さつまいも加工品生産組合の担当である同課の根上職員は「組合では干し芋と焼き芋を加工・生産しているが、特に焼き芋の人気は年々高くなり、2台ある焼き芋機をフル稼働しても生産が間に合わなかつた。1台増えたことで需要が高い時期に出荷できるようになり、農家の所得向上につながれる」と話しました。今年度の焼き芋の生産は2月いっぱいで予定しています。

富士岡	原里	印野	玉穂	御殿場	高根	北郷	足柄	小山	1月 22
代表 杉山 雅信 (尾尻)	代表 高橋 利典 (二子)	代表 小林 智宏 (竜)	代表 喜一 (神場)	代表 佐藤 賢治 (杉名沢)	代表 小柳 英樹 (小木原)	代表 福島 (立下)	代表 伊倉 和彦 (八町地)	代表 小宮山 勉 (深沢)	副代表 勝又 攻 (柳島)
副代表 杉山 雅信 (尾尻)	副代表 高橋 利典 (二子)	副代表 小林 智宏 (竜)	副代表 喜一 (神場)	副代表 佐藤 賢治 (杉名沢)	副代表 小柳 英樹 (小木原)	副代表 福島 (立下)	副代表 伊倉 和彦 (八町地)	副代表 小宮山 勉 (深沢)	副代表 勝又 攻 (柳島)
副代表 杉山 雅信 (尾尻)	副代表 高橋 利典 (二子)	副代表 小林 智宏 (竜)	副代表 喜一 (神場)	副代表 佐藤 賢治 (杉名沢)	副代表 小柳 英樹 (小木原)	副代表 福島 (立下)	副代表 伊倉 和彦 (八町地)	副代表 小宮山 勉 (深沢)	副代表 勝又 攻 (柳島)
副代表 杉山 雅信 (尾尻)	副代表 高橋 利典 (二子)	副代表 小林 智宏 (竜)	副代表 喜一 (神場)	副代表 佐藤 賢治 (杉名沢)	副代表 小柳 英樹 (小木原)	副代表 福島 (立下)	副代表 伊倉 和彦 (八町地)	副代表 小宮山 勉 (深沢)	副代表 勝又 攻 (柳島)

部農会長正副代表者名簿
()カッコ内は部農会名
(敬称略)